

せともの祭いまむかし

本年10月に迎える市制施行90周年を祝し、瀬戸市の今と昔を見比べられるような表紙としました。



令和元年8月15日号 編集／発行 瀬戸市議会

せと Seto City Council

市議会だより

No.85
令和元年
6月
定例会

注目

P2「こんにちは!瀬戸市議会です。」が変わりました!



今回は、せともの祭の様子です。第1回のせともの祭は昭和7年に開催されました。今年で第88回となります。(昔の写真は、フォトスタジオ伊里様よりご提供いただきました。)

「こんにちは!瀬戸市議会です。」が変わりました!

瀬戸市議会では、市民の皆様により身近に市議会を感じていただくため、番組内容を一新しました。初めての試みということもあり、今回はグリーンシティケーブルテレビ「こんにちは!瀬戸市議会です。」の撮影現場の裏側取材しました。新しくなった議会情報番組に、ぜひご期待ください。

第1回のお届け内容は「議場案内」「議会の役割の説明」「常任委員会と議員の紹介」そして「6月定例会の報告」です。今回は3名の議員が皆様にお伝えします。



まずは午前9時から打合せ開始。



「初めての取り組みですが、議会をより知っていただけるよう頑張りたい!」との意気込みで撮影スタート!



合間には段取りや台詞の確認など真剣です。



10分間の映像ですが、撮影は午後3時までかかりました。



最後は緊張が解けて、みんなグツグツ。お疲れさまでした。

瀬戸市議会では、議会基本条例に定める「多様な広報手段を活用した議会広報活動に努める」ことを目的として、今年度から広報広聴協議会に議会情報番組の制作を担当する部会を設けて、その構成から出演までを議員自らの手で行います。

議会みみより情報コーナー

番組内の情報を一部ご紹介

議会情報番組

●ケーブルテレビによる「こんにちは!瀬戸市議会です。」

年4回の定例会後に放送。瀬戸市議会のYoutubeにもアップしています。

ぜひご視聴ください



●ラジオサンキュー「せとまちラジオ」

年4回の定例会の前後に放送。こちらも今年度から、定例会の内容だけでなく、議員をより身近に感じてもらえるような内容を盛り込んでいます。

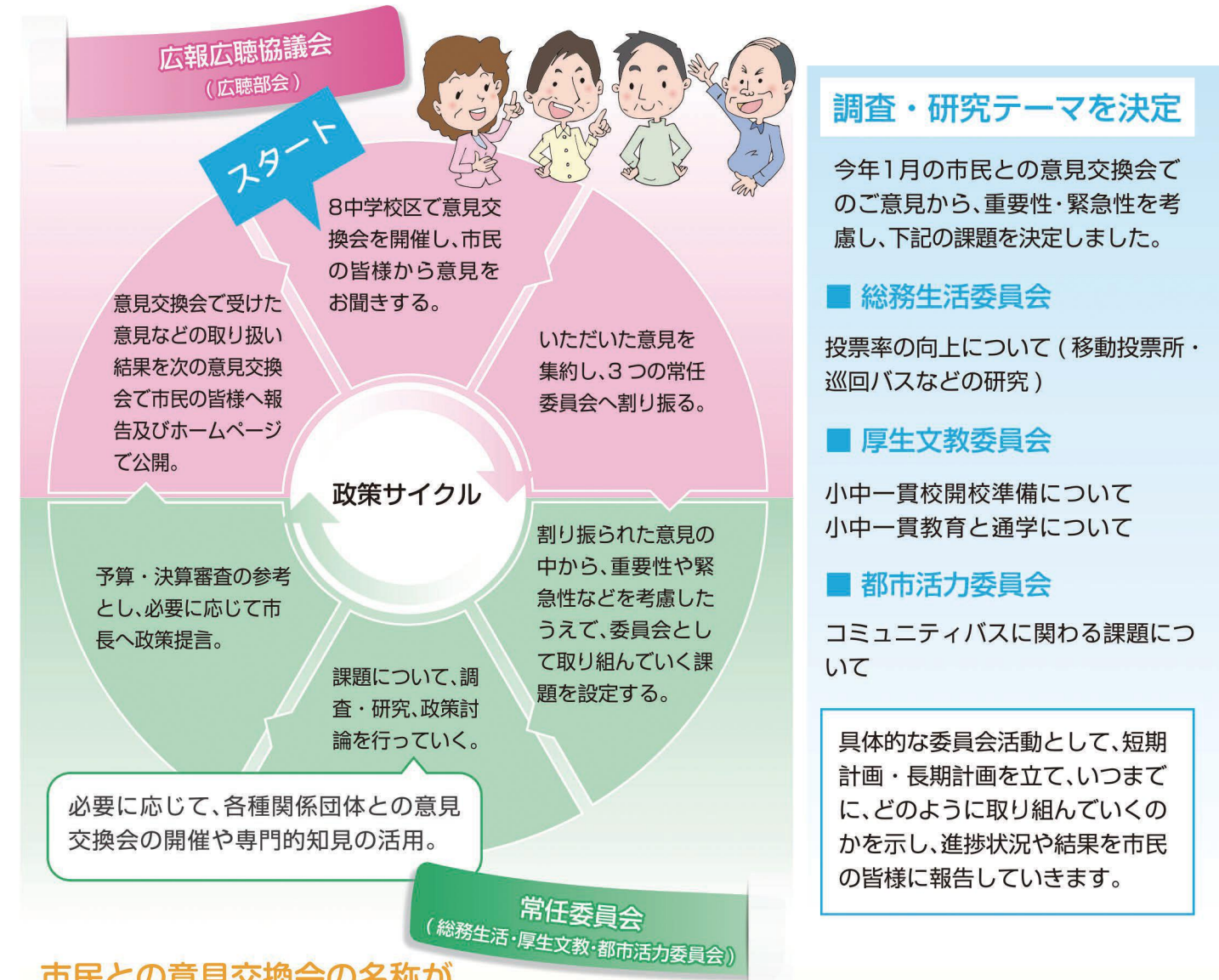


次の放送予定は12ページをご覧ください。

広聴部会ニュース vol.1

市民意見が反映される政策サイクルをシリーズにて掲載! 乞うご期待!

皆様からいただいたご意見を、このサイクルで市政に反映します!



市民との意見交換会の名称が

せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

~あなたの意見(こえ)を聞かせてください~

に変わります!

「市民との意見交換会」をより身近に感じていただき、多くの皆様に気軽に参加していただけるよう、議員、事務局の中で募集し、話し合い、広聴部会にて決定しました。



令和元年度の開催予定

開催単位: 8中学校区

議員体制: 4グループに分かれ、それぞれ2中学校区を担当

開催時期: 今年度は11月頃(通常年2回: 5月・11月)

周知方法: 自治会回覧・市ホームページ・ケーブルテレビ・ラジオ・議会だよりなどを予定

★皆様のご参加をお待ちしております!

詳細については、11月1日号の議会だより「広聴部会ニュース」にて告知予定です。



瀬戸市議会ホームページで情報をお知らせしています!

6月定例会の主な議案概要

第9号議案 瀬戸市児童遊園設置条例の一部改正について

祖母懐児童遊園を廃止し、にじの丘学園に通学する児童生徒用のバス停留所を整備することで、通学時の安全確保につなげるもの

第11号議案 東山小学校大規模改修(建築)工事請負契約の締結について

校舎(鉄筋コンクリート造4階建て)の外壁改修工事、内装及び建具改修工事などを行うもの

第12号議案 瀬戸市立にじの丘小学校及び瀬戸市立にじの丘中学校用備品一式の買入れについて

にじの丘小学校及び中学校用備品一式(下駄箱始め130件)を買入れるもの



備品サンプル

第14号議案 瀬戸蔵ミュージアムの設置及び管理に関する条例の一部改正について

来館者の動向を踏まえ、開館時間を「午前9時から午後5時」までに変更するもの

第15号議案 瀬戸市文化ホール天井及び外壁改修(建築)工事請負契約の締結について

瀬戸市文化ホールの天井及び外壁の改修工事を行うもの

6月定例会議案等審議結果

◆市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第3号議案	消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決(賛成多数)
第4号議案	瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第5号議案	瀬戸市火災予防条例の一部改正について	可決(全会一致)
第6号議案	瀬戸市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第7号議案	瀬戸市附属機関設置条例の一部改正について	可決(全会一致)
第8号議案	瀬戸市介護保険条例の一部改正について	可決(全会一致)
第9号議案	瀬戸市児童遊園設置条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第10号議案	瀬戸市青少年問題協議会設置条例の廃止について	可決(全会一致)
第11号議案	東山小学校大規模改修(建築)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第12号議案	瀬戸市立にじの丘小学校及び瀬戸市立にじの丘中学校用備品一式の買入れについて	可決(賛成多数)
第13号議案	瀬戸蔵条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第14号議案	瀬戸蔵ミュージアムの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第15号議案	瀬戸市文化ホール天井及び外壁改修(建築)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第16号議案	市道路線の認定について	可決(全会一致)
第17号議案	グレーチング跳ね上げによる車両損傷事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について	可決(全会一致)
第18号議案	令和元年度瀬戸市一般会計補正予算(第3号)	可決(賛成多数)
第19号議案	令和元年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第20号議案	令和元年度瀬戸市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(賛成多数)

第21号議案	水野中学校大規模改修(建築)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
同意第2号	瀬戸市副市長の選任について(青山一郎氏)	同意(賛成多数)
同意第3号	瀬戸市公平委員会委員の選任について(小池雄三氏)	同意(全会一致)

◆議員提出議案

議案番号	件名	採決結果
第1号議案	議会改革推進特別委員会の設置について	可決(全会一致)



議会改革推進特別委員会を設置

今期も議会改革推進特別委員会が設置されました。任期は調査研究終了までとなります。平成29年4月に施行した議会基本条例の評価・検証や、さらなる議会改革の推進に向け取り組んでいきます。

議会改革推進特別委員会委員

委員長 藤井篤保
副委員長 戸田由久
委員 長江公夫 高桑茂樹 中川昌也
 浅井寿美 池田信子



各議員の議案に対する賛否の状況

上記議案のうち賛否の分かれたもののみ記載

議案番号	自民新政クラブ											瀬戸市議団	公明党	瀬戸市議団	日本共産党	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派		
	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	水野良一	宮園伸仁	富田宗一	柴田利勝	戸田由久	山田治義	三木雪実	長江公夫	池田信子	三宅聡	新井亜由美	浅井寿美	原田学	松原大介	馬嶋みゆき	石神栄治	中川昌也	高桑茂樹	白井淳	藤井篤保	伊藤賢二
第3号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

【○】は賛成(同意)【×】は反対(不同意) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。

なお、長江秀幸議員は議長職のため採決には加わりません。

予算決算委員会

第18号議案 令和元年度瀬戸市一般会計補正予算（第3号）

● オオサンショウウオ保護・普及

Q オオサンショウウオの観察会などで見学する橋を整備するもの伺っている。今回初めてふるさと応援基金から41万3,000円を繰り入れることとなったが、その経緯を伺う。

A ふるさと納税については、平成29年7月からシティプロモーションの側面からの取り組みを強化し、返礼品の開始、ふるさと応援基金を積み立てている。5月末の現在高が約107万円で、内訳は六古窯関連27万円、保育園の遊具設置19万円、ロボット関連18万2,000円、健康遊具設置2万円、オオサンショウウオ保護・普及41万2,500円となっている。オオサンショウウオの保護・普及については、目標額を30万円としていたところ、それを超えたので今回取り崩して事業化するものである。



オオサンショウウオ

● 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金給付負担金、補助及び交付金

Q 事業の内容とその対象者は何名を想定されているのか伺う。

A 離婚・死別などによるひとり親と未婚のひとり親との課税上の不均衡を是正するため、地方税に関してはすでに対応済みだが、国税に関しては今後国が検討を進める間の経過措置として、寡婦控除が適用された場合の標準的な減税額1万7,500円を一律支給するもので、対象者は80名を想定している。

● 空き家対策

Q 市内で相続放棄された特定空き家の現状と、今後増加するのかを伺う。

A 平成28年に空き家など対策協議会を立ち上げ、これまでに特定空き家を4件認定し、そのうち1件は略式代執行をおこなった。現在も多くの相談を受け、相続人調査などを行っている物件も複数あり、今後も特定空き家などは増えていくと考える。

総務生活委員会

第3号議案 消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

● 21本に及ぶ消費税関連（8%→10%への値上げ）について

Q1 消費税が10月から、8%から10%になる。それにより財源にはどのような影響があるか。

A1 一般会計歳入予算については、令和元年度では約136万円の追加補正となる。

Q2 水道料、下水道料などへの影響はどうか。

A2 市内の家庭での平均使用量を基準に算定すると水道料金で年間約510円、下水道使用料では約324円の増額となる。

厚生文教委員会

第7号議案 瀬戸市附属機関設置条例の一部改正について

Q 外部機関としての瀬戸市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画評価委員会の評価委員のメンバー構成は。また、設置されている近隣市町はあるのか。

A 学識経験者、地元地域組織の代表者、福祉の関連事業代表者、医師の代表者を考えている。また、本市独自の附属機関であり、他市ではない。

第11号議案 東山小学校大規模改修（建築）工事請負契約の締結について

Q アスベストが含まれているか調査されたと思うが、その結果を伺う。

A 一部床材などに非飛散性アスベスト含有材（レベル3）が含まれている可能性がある。工事業者に周知をし、法令に準じ対応を行うよう指示している。



東山小学校

第12号議案 瀬戸市立にじの丘小学校及び瀬戸市立にじの丘中学校用備品一式の買入れについて

Q1 現在7校で使われている備品は、今後どのように取り扱われるのか。

A1 該当7校の備品は、利用できるものはにじの丘小学校、中学校及び既存校で利用していく予定。また、それ以外で利用可能な備品については、公共施設などで活用していきたいと考えている。

Q2 今回130品目の買入れでかなりの数になると思うが、搬入費及び設置費などはこの予算に含まれているか。

A2 搬入費など全てこの予算に含まれている。

都市活力委員会

第14号議案 瀬戸蔵ミュージアムの設置及び管理に関する条例の一部改正について

Q 瀬戸蔵ミュージアムの開館時間を「午前9時から午後5時」までに変更する理由は。

A 令和2年4月が指定管理の切替時期にあたり、施設の運営状況の見直しをした。入館者の動向を調べた結果、開館日数の約半分は閉館1時間前の入館者がいないことがわかったため、開館時間の変更を行うことで施設管理の効率化が目指せるのではと考えている。

第15号議案 瀬戸市文化ホール天井及び外壁改修（建築）工事請負契約の締結について

Q 文化センター全体で、今後どのように改修しなければならないところはありますか。

A 吊り天井という項目でいけば、文化ホールの建物のみが対象となる。ただし、外壁の改修については、今回は文化ホールのみであるため、当然、同じ構造の文化交流館、美術館が残る状況になる。



文化ホール

一般質問

市の行政課題などについて14人の議員が考え方や内容を質問しました。
質問を行った順に、一人ずつ紹介します。

Q：市議の質問

A：市の回答



自民新政クラブ
朝井 賢次

本市の学校のプールについて

Q

学校のプール施設廃止や授業の民間委託は、もはやどこかの自治体の話ではなく本市においても検討していく事案であると考えて。財政的な課題や授業のあり方に対し教育現場と協議検討していくなかで、中長期的な計画を立案試行し、本市の将来を見据えた明確かつ具体的な「学校のプール授業及び施設に対するロードマップ」を作成していく必要があると考えるが見解を伺う。

A

民間委託の活用は学習面と施設面両方から検証していく必要があると考える。その検証結果を踏まえプール施設のあり方を含めたロードマップの作成について検討していく。

学校教育課



無党派
白井 淳

教育部は意思決定過程の文書が欠落していることを問題だと認識しているのか

Q

予定していた上海視察事業は直前になってなぜ取止めたのか。当該事業の企画は、賛同する事業者を商工会議所に依頼して募ることになっていたがどうなったのか。また賛同する事業者はいつどのように決定したのか。賛同事業者とどのように合意事項を決定したのか。

A

4名の子どもたちの食事面・安全面の不安が残ったことなどから、11月に取止めの決定をした。前教育長がトップセールスによって商工会議所へ案内され結果、ご賛同いただいたものと認識している。賛同事業者との合意についての記録が残っていないため承知していない。

教育政策課



自民新政クラブ
柴田 利勝

瀬戸太陽光発電施設事業について

Q

森林法で事業者からの林地開発許可申請に対し、県知事は、開発で森林の有する公的機能の低下が及ぼす影響や、地域住民の意向を十分に反映した適正な判断を行うため、市長意見を必ず求めることになっている。これに反映した市長意見を提出すべきと考えるが、市長はどのように考えるか。

A

現在に至るまで地域住民から複数の申し入れをいただいているが、今のところ、愛知県知事から林地開発許可における市長意見の照会は来ていない。今後照会があった際には、許可手続きに当たり、地域住民の意向を考慮するよう求めていく。

都市計画課



日本共産党瀬戸市議団
新井 亜由美

小中一貫校の通学路問題解決のためにスクールバスを購入すべき

Q

通学路が決定していないこと、見守り体制が整っていないことが子どもや保護者の大きな不安となっているが、通学路の決定と見守り体制はいつ整うのか。安全確保の体制、地域や保護者の合意が十分に得られていない中、今年度の予算にバス購入費4千万円が計上されている以上「スクールバスを購入しない」という結論にはまだ至らないのではないか。

A

通学路は年内を目処に決定し、見守り体制は地域やPTAと協議中である。路線バスの利用（既存の社会インフラの活用）により、持続可能な仕組みと判断し、スクールバスの購入は考えていない。

教育政策課



無党派
松原 大介

本市の小中学校における行政の取り組みについて

Q

これからの学校区編成の在り方についてどのように考えているか。また、小中学生の通学の安全性、にじの丘学園への通学支援方法の現状と課題はどうか。

A

学校区編成を行う際は、学校と地域コミュニティの関係を鑑みながら、子どもたちにとってよりよい学習環境となるよう、適正規模・適正配置に配慮して検討していくべきと考える。にじの丘学園への通学支援方法については、「にじの丘だより7号」にて、路線バスの活用などをお示しした。今後も地域の皆様のご協力もいただきながら、通学時の安全確保など、整備を進めていきたいと考える。

教育政策課 | 学校教育課



日本共産党瀬戸市議団
原田 学

先生の超過勤務は正のためにタイムカードの設置を

Q

先生の「働き方改革」と言われているが、仕事の実態として1ヶ月に100時間を越える超過勤務が放置されているのが恒常化しているのではないかと。より勤務の実態を捉えるためにタイムカードの設置をすべきと考えるが、市教委の見解を伺う。

A

教員の勤務については、学校長により適切な管理をしているところであるが、多忙な状況であることは課題であると認識している。今後は働き方改革の観点から、部活動の見直しなど、さらなる具体的な手法について、先進事例も把握しながら検討していきたいと考えている。

学校教育課



公明党瀬戸市議団
池田 信子

アクティブ・ライフのためのフレイル予防対策について

Q

人生100年時代を生きるための健康寿命の延伸として、フレイル（虚弱）対策について、啓発やチェックの方法などは構築できているのか。また、超高齢化社会を見据え、フレイル予防のサポーターを養成していく必要性もあると考えるがどうか。

A

がん検診並びに運動教室・健康相談において、フレイルの進行を予防するための指導を行うとともに、介護予防教室などに関する冊子を作成し、地域包括支援センターなどを通じて啓発に努めている。保健推進員協議会が行っている健康づくり事業として、フレイル予防サポーターの役割も果たしていく。

健康課 | 高齢者福祉課



自民新政クラブ
小澤 勝

瀬戸市東部地域の将来展望について

Q

瀬戸設楽線バイパス（瀬戸環状東部線）の共用開始と品野方面に向けて約1kmの北進整備の進捗状況について伺う。また、東部地域の土地利用について伺う。

A

惣作町から八王子町地内交差点までの約800m区間の道路築造工事に取り組んでいる。この事業に合わせ、県道瀬戸設楽線の宗宮橋拡幅工事を実施、窯元町交差点整備は本年度詳細設計、来年度工事する予定。北進については一昨年現地測量、昨年路線測量、今年度は道路予備設計に着手する予定である。将来土地利用について、東部地域の地域資源を活かし民間活用も含め検討していく。

都市計画課 | 建設課



日本共産党瀬戸市議団
浅井 寿美

重金属による水質汚染が懸念されるリニア残土搬入について

Q

リニア中央新幹線、春日井市西尾工区からの新たなリニア残土搬入には、美濃帯地層に含まれる重金属によって水質汚染が発生し、汚染された排水が瀬戸川及び水野川へ流出する危険性がある。水質汚染が発覚した場合、どう対応するのか。また、同工区から同時期に搬入される多治見市は環境審議会を開催し、環境協定を締結した。本市の対応はどうか。

A

仮に汚染土により影響が出た場合は、搬入側と受入れ側が協議をして、全量撤去されるものとする。また、関係部署の連携、事業所などへの指導監督を行う体制があるため、環境審議会は開催しない。

環境課



公明党瀬戸市議団
三宅 聡

粗大ごみのリユース（再利用）について

Q

国のごみ処理基本方針の中でリサイクルよりリデュース・リユース（減量・再利用）が優先されるべきとあるが、晴丘センターに持ち込まれる家具類はたとえ使えそうな物であっても全て廃棄されている。国の方針と逆のこの現状をどうお考えか伺う。

A

リサイクルよりリデュース・リユースが優先されるべき施策ということは認識している。市としてはリユースがより促進するよう民間の事業者の力も活用していきたい。またミニリサイクルマーケット、かえっこ陶器市、おもちゃ病院などの市独自のリユース事業を行っている。

環境課



自民新政クラブ
富田 宗一

風水害における災害対策について

Q

警戒レベル3では、避難に時間を要する人、高齢の方、障害のある方、乳幼児などとその支援者は避難をすることになっているが、本市の避難対応は考えているのか。また、警戒レベル4では避難勧告が先に出され、その後にさらに危険があるとみなすと避難指示が出されると思うが、避難指示が出されるタイミングはいつなのか伺う。

A

家族や地域のご協力のもと安全に避難行動をするよう、早めの行動を促す対応をしている。避難指示（緊急）は原則、避難勧告を発令した対象地域に対し、気象状況の悪化により災害発生のおそれが極めて高い状況で緊急的に避難を指示する場合などに発令する。

危機管理課



無会派
馬嶋 みゆき

幼児教育・保育の無償化について

Q

本年10月から実施が予定されている「幼児教育・保育の無償化」については、対象者・施設・サービスなどについて混乱や誤解の無いよう正確な周知をする必要があると考える。どのような対応をお考えか伺う。

A

広報せとやホームページ、報道機関への配布など報道媒体を活用して広く周知を図るとともに、市内の保育園に通園している園児の保護者に対しては保育園を通して通知を行う。さらに対象となる施設の事業者及び利用者に対しても説明会の開催などを通じ、制度の周知を図り、混乱や誤解の無いよう対応する。

保育課



自民新政クラブ
高島 淳

各学校がにじの丘学園に移行する準備について

Q

令和2年に開校する小中一貫校にじの丘学園が4月からスムーズに授業を始めるためには、教職員の移動についても十分な準備が必要である。スケジュールなど計画はできているのか。

A

教職員の人事異動については例年通りのスケジュールで行われる。しかしながら、にじの丘学園の開校に向けては十分な準備が必要と考えており、開校準備校長を中心に計画的にこれを行うとともに、人事異動による影響を最小限に留めるようにしていく。

教育政策課



無会派
中川 昌也

市民満足度を高める優しいまちづくりの実現について

Q

高齢者などの交通手段の確保が急務になっている。地域ごとにワンボックス車を提供し、地域の人々で運用をしていただくことが対応策の一つと考えるが市の見解を伺う。併せて買物難民対策も急務であり、移動販売・宅配サービスの実現について市の見解を伺う。

A

地域主導型の住民バスは、地域住民や交通事業者との合意形成などの課題解決を図る必要がある。買物難民対策については、高齢者に対する食材の確保と、見守りや安否確認といった複合的な視点から、新しい地域ビジネスモデルの構築に向けた整理を進めていく。

都市計画課

ものづくり商業振興課

土山希美枝教授による研修会を開催

5月20日に、「今、自治体、議員に何が求められているか」と題し、龍谷大学の土山希美枝先生を招き、お話を伺いました。



研修会の様子

1 議員の仕事は市民から理解されているか

地方議員について市民のもつ印象として、「議員は何をしているのか分からない」とする市民は、アンケートの対象者の約半数にのぼることを指摘され、改めて、その役割がいかにも市民に知られていないのかに驚かされました。

2 議員の責任と役割は重い

議員は、市の課題の解決にむけ、議員間での討議を通じて意見を出し合い、最終的には市の施策に対して賛否の決断を下す重要な役割を市民から託されていることから、その役割と責任の大きさを改めて説かれました。

3 新しい瀬戸市の議員像をめざす取り組み

その役割を果たしていく一つの方向として、前期には、議会が地域に出向いて地域の住民の皆様との意見交換会を行い、そのご意見の中から市政の課題を解決するためのヒントを掘り起こす取り組みを始めたところです。この取り組みはまだ始まったばかりですが、新しい瀬戸市議会、議員像を目指し、皆様にとってより解りやすい議会とするためにも、さらに内容を深められるよう、進めていきたいと思っております。

議場見学を行いました

瀬戸市議会では、議場見学の受け入れをしています。6月7日に品野台小学校、6月26日に瀬戸市の障害者就労支援事業所の皆さんが見学に来てくれました。事務局から、議会の役割や仕組みについてご説明をしました。



品野台小学校



障害者就労支援事業所

9月定例会開催予定

- 8月29日(木) 本会議 (開会・議案上程・説明)
9月 3日(火) 本会議 (一般質問)
9月 4日(水) 本会議 (一般質問)
9月 5日(木) 本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)
終了後 予算決算委員会
9月 6日(金) 総務生活委員会
終了後 予算決算委員会総務生活分科会
9月 9日(月) 厚生文教委員会
終了後 予算決算委員会厚生文教分科会
9月10日(火) 都市活力委員会
終了後 予算決算委員会都市活力分科会
9月17日(火) 予算決算委員会
終了後 議会運営委員会
9月19日(木) 議会運営委員会
9月20日(金) 本会議 (委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時からの開催予定ですが、日程が変更される場合がありますのでご確認ください。
※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。
※請願・陳情の提出締切日は、8月19日(月)の午後5時です。

瀬戸市議会の情報番組のお知らせ

瀬戸市議会では、以下の番組において議会情報をお知らせしております。

◇グリーンシティケーブルテレビ

「こんにちは！瀬戸市議会です。」

(地上デジタル121ch)

9月定例会放送予定

10月14日(月・祝)から10月20日(日)まで

放送時間

(7:25～、9:25～、12:25～、18:25～、20:25～、22:25～、土・日のみ7:25→14:25となります。)

・「9月定例会 一般質問録画放送」

※詳しくはグリーンシティケーブルテレビから配布される番組表をご覧ください。

◇RADIO SANQ

「せとまちラジオ」(FM84.5MHz)

9月定例会放送予定

8月27日(火)・10月8日(火)

放送時間(9:20～、12:00～18:00～)



「せとまちラジオ」に正副議長が出演

編集
後記

市民の皆さんと議会をつなぐものは様々ありますが、この「議会だより」もそのひとつであり、市内全戸に配布されるという意味では議会の今の姿を知っていただくとても重要なものであると思っています。このたびの改選を経て議会だより編集作業部会も新たなメンバー構成となりました。市民の皆さんと議会をつなぎより身近に感じていただける「議会だより」として、その内容などの充実にも努めてまいりますので、ご意見・ご感想などをぜひともお聞かせください。

広報部会長 長江 公夫



議会だよりに関するご意見などについては、下記の問い合わせ先までお寄せください。

問い合わせ先 議会事務局 議事課 ☎ 88・2740 E-mail : giji@city.seto.lg.jp